タイトル	セリ科植物の品種識別[本試験]		
提供試料	● 対象DNA(5点) ● 種子サンプル(8粒×20ロット)		
DNA抽出	□ なし ●あり (□ 磁気ビーズ法 □ スピンカラム法 ● 簡易法)		
プロトコル	● 提供あり (マーカー開発・予備試験済みであることが条件)□ 提供なし (
プライマー	し 提供あり(SNPプライマー * KASP/PACE試薬による解析に適したプライマー)□ 提供なし(
作業内容	 (3) 本試験 1. サンプリング 提供種子を播種して、DNA抽出可能な大きさになるまで生育する。 ※下記の納期とは別に約10営業日を要します 2. DNA抽出 160サンプル 簡易法により粗精製DNAサンプルを調製する。 3. SNPマーカー解析 [165サンプル×5マーカー] PCRおよびDNA型検出はPACE2.0を使用し、 IntelliQube (LGC Biosearch Technologies) を用いて実施します。 		
納品物	(1) ddRAD-Seqによる変異解析	塩基配列データ (Fastqファイル)、マッピング結果 (bamファイル)、SNPs検出の結果 (VCFファイル)、 抽出DNAの残り[(2)および一部を(3)で使用]	
	(2) SNPマーカー開発	SNPマーカー解析結果(タイピング結果、 ジェノタイププロット図)、 合成したプライマーの残り [(3)で使用]	
	(3) 本試験	SNPマーカー解析結果(タイピング結果、 ジェノタイププロット図)、対照DNAおよび 合成したプライマーの残り(弊所保管も可)	
参考見積	(1) ddRAD-Seqによる変異解析	940,500円(税込)	作業開始後80営業日
	(2) SNPマーカー開発	226,600円(税込)	作業開始後15営業日
	(3) 本試験	81,400円(税込)	作業開始後15営業日

SNPマーカー解析およびPACE2.0を用いた解析に関する補足:

- ・PACE2.0(3CR)はKASPマーカーと同様にFRET法を用いたマーカー分析に使用する試薬で、簡易法で抽出したDNAを用いた分析に適しています。
- ・(2) のマーカー開発費用のうち、税込105,600円がSNPプライマーの合成費用です。PACE試薬に対応した プライマーの合成費用は、なんとこれまでの4分の1程度!みなさんもぜひ使ってみませんか?
- ・(3) の費用に取扱諸経費(税込23,100円~/件)は含まれておりません。